

湘南フォーラム



次の世代にたしかかな平塚を 災害から命を守るまちづくり

山原 栄一 議員

平塚市総合計画で 次の世代につなぐ

問 市政運営の総合指針である現平塚市総合計画は8年間の計画期間を令和5年度で終了する。次世代へとたしかかな平塚をつなぐために、市制施行100周年に向けた取り組みとして次期平塚市総合計画は、計画期間を10年としてはどうか。

市長 一つの提案と捉えさせてもらい、計画期間も含めて5年度以降に本格的な議論を行っていくことを考えている。

**原油価格・物価
高騰等対策事業**

問 市内事業者への影響を伺う。

市長 市内金融機関が行った令和4年1月から3月期の中小企業向け調査では、約87%の企業が1年前と比較して原材料・仕入れ価格上昇の影響を受けている。また、価格上昇分を販売価格に転嫁できない企業が約77%という結果も出ており、企業収益に悪影響を与えていると認識している。

問 対策の考え方と事業の選定理由を伺う。

市長 迅速、幅広くそして切れ目なくをポイントに地域の実情に応じて取り組

問 市民や事業者の負担軽減を図るため、事業者の電気料金補助や、学校・保育所での給食材料費の支援などを行う。

災害から命を守る 金目川の治水対策

問 昨年7月3日の豪雨で金目川が越水する危機となり、金目川水系の流下能力の向上が強く求められているが、その後の金目川水系の洪水対策を伺う。

防災・危機管理監 唐ヶ原地区や下河原橋上流付近などでの河川改修や、南金目地区や寺田縄地区などの河川内に堆積した土砂の撤去を行っている。

問 金目川水系の洪水対策への市長の思いを伺う。

市長 地域住民に見える形で安全を提供できるように引き続き県へ要望などをしていきたい。

岡崎住宅の跡地

問 跡地のサウンディング型市場調査の目的と、その後の進め方を伺う。

企画政策部長 民間事業者の視点から、貸付や一体的なアイデアなどをもらい、今後の検討材料となることを期待している。調査結果も参考に、地域の意見を聞

き、市の方向性を見出ししていきたい。

問 跡地活用を市長の思いを伺う。

市長 民間の考え方も取り入れながら、魅力的な跡地活用してもらえれば一番ありがたいと思っている。

特別支援学級の 指導体制の充実を

問 増加する特別支援学級の状況について伺う。

教育長 平成24年度は小学校が64学級で168人、中学校は35学級で91人だったが、令和4年度は小学校が105学級で491人、中学校は47学級で209人となっている。

問 特別支援学級の子供たち一人一人の特性に対応した指導体制の充実に向け、今後の教育をどのように進めていくのか伺う。

教育長 一人一人の子供を理解し、教育ニーズへの適切な対応や、インクルーシブ教育の両輪を念頭に、学校現場の状況を常に把握し、子供たちにとって何が一番必要かをしっかりと学校現場で連携をとりながら、本市のこれからの教育を前に進めていきたいと思っている。

このほかの質問

新型コロナウイルス感染症対策 洪水への避難行動計画 避難行動要支援者支援制度 富士山噴火に備えて 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業 新しい時代の学びの環境整備



生活環境変化への対応を

府川 正明 議員

水産物地方卸売市場 あり方調査から

問 今回の調査結果を基に、施設の再整備を含めた方向性を早急に決定する認識もあるようだが、株式会社平塚茅ヶ崎魚市場と今後の市場運営や施設の再整備に向けてどのような考えで協議していくのか。

副市長 昨年度実施した調査では、卸売市場法の改正や、卸売市場を介さない流通の急速な拡大などに対応するため、自由度の高い多

問 特別支援学級の子供たち一人一人の特性に対応した指導体制の充実に向け、今後の教育をどのように進めていくのか伺う。

教育長 一人一人の子供を理解し、教育ニーズへの適切な対応や、インクルーシブ教育の両輪を念頭に、学校現場の状況を常に把握し、子供たちにとって何が一番必要かをしっかりと学校現場で連携をとりながら、本市のこれからの教育を前に進めていきたいと思っている。

問 土日を含めた小・中学校教員の最新の時間外勤務の状況を伺う。

学校教育部長 市内全教員の今年5月の時間外在校などの時間は45時間未満が51・5%、45時間以上80時間未満が34%、80時間以上100時間未満が8・1%、100時間以上は6・4%である。

このほかの質問

最長は何時間だったのか。 学校教育部長 200時間を超えているとの報告があった。
問 教員は時間外勤務を行っても手当がつかない代

問 年度始め時点での教員不足はないのか。

学校教育部長 4月6日時点で小学校7人、中学校3人の計10人が未配置だったが、6月17日現在での配置は小学校2人、中学校0人となっている。

このほかの質問

問 時間外勤務を改善するには、2千人以上の教員が必要ではないか。

平塚市地域包括 支援センター

問 地域包括支援センターを市内13か所に開設しているが、各地域の取り組みの把握方法を伺う。

福祉部長 地域の生活支援や介護予防サービスの課題共有や、解決を図る第2層協議体や高齢者個人への支援、地域課題の把握などを

問 取り組みに対する市長の考えを伺う。

市長 子ども・子育て会議という全庁横断的な対策会があり、その中でしっかりと協議を行い、具体的な施策に反映していきたい。

ヤングケアラー

問 ヤングケアラーなどの支援ニーズが高い子供の家庭を訪問し、見守りを強化する事業に今年度取り組み予定とのことだが、実施したのか。

健康・こども部長

支援 ニーズの高い子供を対象とした宅食による見守りを行

会議録は8月下旬に公開

6月定例会の会議録は8月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館でご覧ください。市議会ホームページでもご覧いただけます。

湘南フォーラム 所属議員

久保田 聡 議員

出村 光 議員

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



市議会ホームページ

市議会に関する情報は、市議会ホームページからご覧いただけます。